

職員向け 放課後等デイサービス評価表（ポータルラボ）

職員数 4名 回収数 4部 回収率 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			法令を遵守し、国の設備基準を満たしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	4			法令を遵守し、国の人員配置基準を満たしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	1	2	1	事業所がビル内のテナントで、入り口がエレベーター前にあるため段差にスロープ等を作るのが難しい状況です。室内については大きな段差はありません。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			職員会議等で目標の確認や、振り返りを行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用することによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			保護者様向け評価表を活用し、保護者様の意向を把握し、業務改善につなげております。
	⑥	この事業所評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			事業所評価の結果はホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	・第三者評価機関による外部評価は実施していません。今後必要に応じて、外部評価を検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			内部研修、および外部研修の機会を設けて実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			子どもや保護者様への聞き取り、行動観察を行い、アセスメントした結果を元に職員間で共有し、計画の作成を行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			保護者様が持参された公的な検査結果や適応行動尺度などを確認しながら子どもの行動状況を図っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			職員全員で、ねらいと目的、個別の配慮事項を確認しながら活動プログラムを作成しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	4			子どもの年齢や特性に合わせたプログラムを行っています。コロナ禍で制限されている活動もありますが、週替りの設定課題を準備し、季節行事なども取り入れて、固定化しないように実施しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			長期休暇は平日では機会がない、昼食の買い物学習などを取り入れた活動を行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			一人の活動や、1対1の活動、小集団で行う活動などを、個々の特性に合わせた環境設定を行って、実施しています。

供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の振り返りを行い付いた点等を共有しているか	4			支援前にミーティングを行い、子どもの滞在時間とその日の活動内容、役割分担、配慮事項を確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4			終了後に振り返りを行い、気づいたことについて情報共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			毎回、活動記録、支援記録をとり、支援目標に関しての量的評価および質的評価を行って検証しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			定期的にモニタリングを行い、計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4			ガイドラインの内容に沿って、日常生活、社会生活に必要な活動や創作活動、遊びなどの活動を基本とした活動を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			管理者・児童発達支援管理責任者が出席しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行なっているか	4			学校での担当者会議や、保護者様を通して情報共有を行っています。今後も必要に応じて適切に連携していきます
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3		現在、医療的ケアが必要な子どもの利用がありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			子どもの状況により、担当者会議等で共有しています。今後必要に応じて適切な連携に努めて参ります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4			保護者様や相談支援事業所の担当者への情報の提供を行っています。保護者様の了承のもと、相談支援員を通して、卒業後の移行先事業所での様子をお知らせいただくなど、間接的に連携を図っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			必要に応じて、相談や情報共有を行っています。研修は配信型のものを受講しています。今後も積極的に参加していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2		現在はコロナ感染防止等に配慮して、機会を設けていません。保護者様、児童それぞれの希望を確認し、状況に応じて慎重に検討していきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4			自立支援協議会の実務者ネットワーク会議に参加しています。
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			お迎え時の情報共有、個別面談、その他、連絡帳やメール、LINE等を活用しながら、振り返りや情報共有を行っています	

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4			ペアレント・トレーニングプログラムの実施はありませんが、特性を踏まえた関わり方や具体的な対応についてお伝えしています。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時に重要事項の説明を行っています。不明な点がないか確認しながら進めています。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			お迎え時に話を伺ったり、別日に時間を設けて対応しています。また、連絡帳や電話、メール、LINE等を活用し、すぐに対応できるよう心がけています。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			保護者会や茶話会などを、対面とオンラインを活用したハイブリッドで開催し、保護者同士が顔を合わせる機会を設けています。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情解決のシステムについて保護者様に説明を行っています。ご相談等があった場合には、苦情解決担当が適切に対応します。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			通信を月1回発行し、活動内容や事務連絡などの情報をお知らせしています
	㉖	個人情報に十分注意しているか	4			個人情報の書類は鍵付き書庫に適切に保管しています。知り得た情報については十分注意するよう職員に周知徹底しております。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			子どもの特性に配慮し、視覚提示を行い、わかりやすく伝え、意思確認をするようにしています。保護者様には連絡帳、メールや電話、LINE等の活用、また、お迎え時に活動の報告をするなどして日々の子どもの状況を共有しています。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか		3	1	コロナの状況が続いており、現在は機会を設けていません。今後、地域の状況や保護者様のご意見を伺いながら、必要に応じてどのような形で実施できるかを検討していきます。
非常時	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			マニュアルを策定し、保護様が閲覧できるようにしています。ご質問があった際には、マニュアルについて丁寧にお伝えしていきます。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			非常災害時の動きについて、職員間で共有しています。避難訓練については予定を作成し、実施しています。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			虐待防止委員会を設置し委員会、虐待防止研修を開催しました。虐待チェックリストを活用し定期的に確認を行っています。

同等 の 対 応	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			身体拘束は行っておりません。子どもの行動で危険が発生すると考えられる場合には、環境の整備を行うなどの対応を行っています。今後、やむを得ない場合が想定される子どもについては計画に記載し、保護者様に状況の説明を適切に行ってまいります。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	4			アレルギーがある場合は保護者様の方から情報提供をしていただき、適切に対応していきます。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			ヒヤリ・ハット報告書を作成し、ミーティングで共有し、事実確認や対応策を話し合っています。